

コレトッ

# Cole-

コレマンアブラバチ剤

# Top

www.agrisect.com



## アブラムシ類にはコレが効く。

コレトッは、アブラムシ類の寄生性天敵であるコレマンアブラバチをボトルに封入した製剤です\*1。羽化したコレマンアブラバチは、施設内のアブラムシに寄生し、被害の増加を長期間抑制します。コレマンアブラバチはアブラムシの探索能力に優れており、常にアブラムシを探して飛び回り、寄生します\*2。

\*1 コレマンアブラバチの寄生蛹（マミー）を封入した製剤です。

\*2 ヒゲナガアブラムシ類には寄生できません。



コレトッ



コレトッ内容物：  
(植物片とコレマンアブラバチの寄生蛹)

## アブラバチが徹底探索！



コレトッ導入例



コレマンアブラバチ



モモアカアブラムシ

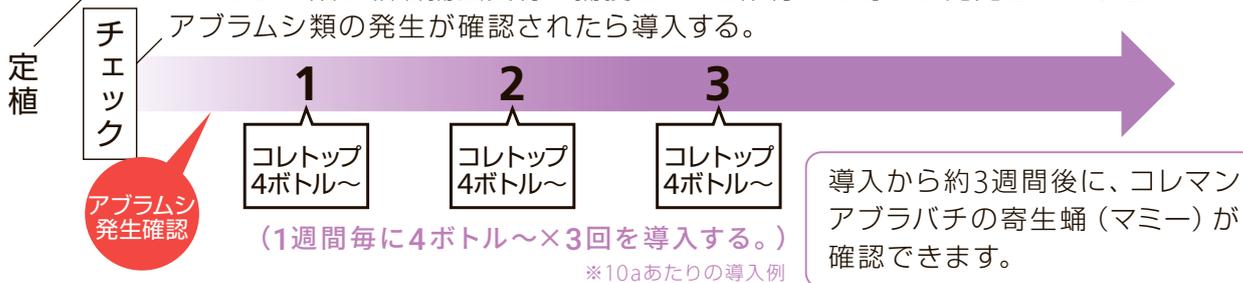
寄  
生



モモアカアブラムシによる被害

### 導入のタイミング

粘着捕虫資材（ペタットイエローなど）を設置してアブラムシ類の発生予察を行う。アブラムシ類が粘着捕虫資材に捕獲される、作物への寄生が発見されるなど、アブラムシ類の発生が確認されたら導入する。



### 商品詳細

商品名：コレトッ  
種類名：コレマンアブラバチ剤  
製品規格：250頭/100mlボトル

学名：Aphidius colemani  
(農林水産省登録第20885号)

プロフェッショナル

# コレトップについて



モモアカアブラムシに産卵する  
コレマンアブラバチ雌成虫

有効成分の種類：コレマンアブラバチ羽化成虫  
含有量：250頭\*/100mlボトル  
その他の成分：植物片

\*コレマンアブラバチ成虫が、1ボトルあたり確実に  
250頭羽化するように調整しています。

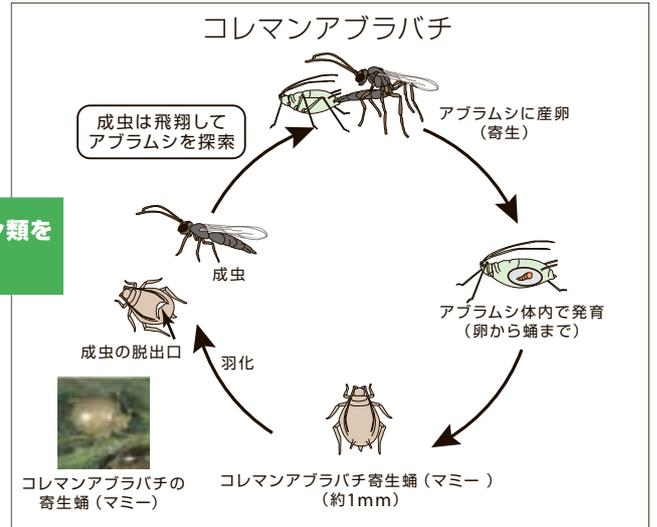
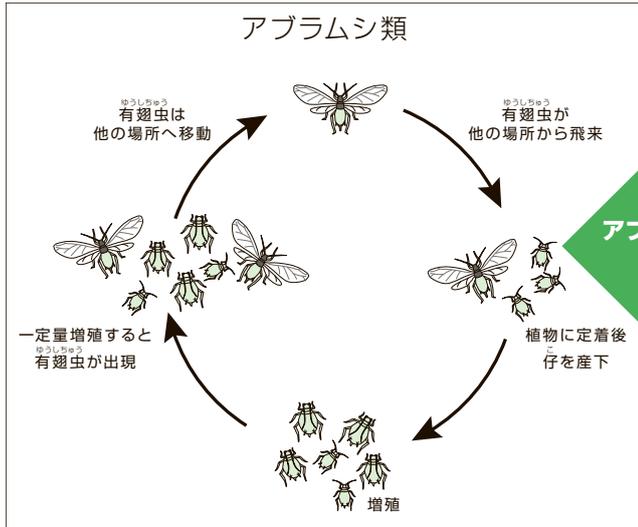
農林水産省登録第20885号  
適用表：

作物名	適用病害虫名	使用量
野菜類 (施設栽培)	アブラムシ類	4~8ボトル/10a (1,000~2,000頭)

## コレトップ導入のタイミング

●アブラムシ類の発生が確認されたら導入。

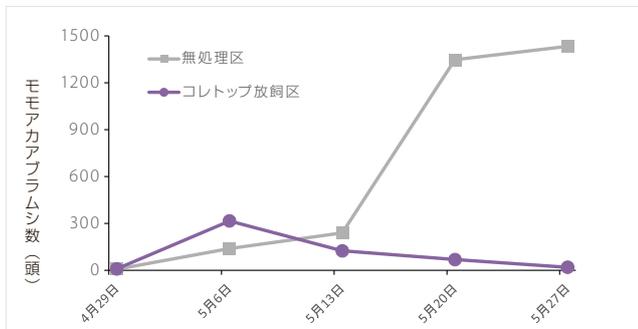
## ■虫を知る 害虫とその天敵の生活サイクルを知りましょう。



体長	無翅胎生雌虫 約1.8mm~2mm (モモアカアブラムシ)
ライフサイクル	単為生殖の場合：幼虫を産下→(4回脱皮)→成虫 *幼虫および成虫が植物を加害する。
発育期間(産下~成虫)	約7日(20℃環境下)
増殖方法	施設内では無翅胎生雌虫による 単為生殖によって増殖する。
被害	植物の葉裏などに寄生し、植物から吸汁し、 余分な糖分を排出する。この排出された糖分を 甘露といい、甘露にカビが生えて“すす病”になる。 また、植物ウイルス病を媒介する場合もある。

体長	雌成虫 1.7~2.2mm 雄成虫 1.7~2.0mm
ライフサイクル	卵→幼虫(1~4齢)→蛹→成虫 *卵から蛹まではアブラムシの体内で発育する。 寄生(産卵)活動を行うのは雌成虫。
発育期間(卵~成虫)	約10日(25℃環境下)
増殖方法	両性生殖
捕食対象	ヒゲナガアブラムシなどの大型のアブラムシには寄生 できないが、他種のアブラムシに寄生(産卵)する。 有翅アブラムシにも寄生できる。
総産卵数	約300個(20℃)

## ■試験例：アブラムシに対する防除効果



試験地：日本植物防疫協会研究所(高知試験場)(1999年)  
害虫発生状況：モモアカアブラムシ少発生  
作物名：なす(品種：竜馬、定植：1998年10月14日)  
コレトップ放飼数：1000頭/10a  
放飼月日：1999年4月29日、5月6日、5月13日

## ■こんな農薬が併用できます

農薬名	コレマンアブラバチへの影響	適用作物
ウララDF	0日	いちご、きゅうり、トマト、なす、ミニトマトなど
ゴツツA	ほとんど影響ない	野菜類(施設栽培)
チェス顆粒水和剤	0日	きゅうり、トマト、なす、ピーマンミニトマトなど
プリロッソ粒剤	ほとんど影響ない	きゅうり、トマト、なす、ピーマンミニトマトなど
ベリマークSC	ほとんど影響ない	きゅうり、トマト、なす、ピーマンミニトマトなど

薬剤使用の際は必ず薬剤容器等に記載されている内容を再確認してください。

2018.09

お問い合わせ・ご注文は

販売元